



盛況だった「ちびっこ夏祭り」

夏休みの8月10日に新村地区子ども会育成会主催の「新村ちびっこ夏祭り」が新村公民館・福祉ひろばを会場に開催されました。

以前は「ちびっこ夏季スポーツ大会」を開催していましたが、コロナ禍で中止を余儀なくされたことと、猛暑が続く中での運動は危険とのことから、室内で遊べる夏祭りへと計画を変更し、今年で3年目になります。



準備を経て実施に至るまで限られた時間の中でチームワークよく活動してくださいました。役員の方々のパワーに敬意と感謝の気持ちを表したいと思います。

ラックアウト、輪投げ、お菓子のつかみ取り、凧作りやビーズ工作のコーナーを設け、小学生とその弟妹の園児102名が参加しました。各コーナーは子ども達で賑わい、ゲームの賞品やお菓子を獲得してはしゃぐ姿や工夫をこらして工作に打ち込み、上手にできると目を輝かせて喜ぶ姿が見られ、お祭りを思う存分楽しんでいる様子がかがえました。

新村の人口	世帯数
令和7年9月1日現在	
世帯数	1,353戸
男女	1,508人
合計	1,598人
	3,106人

新村公民館の夏休み

7/28、29
～公民館寺子屋～ 参加人数 28名

夏休みの宿題に取り組む



五十嵐一雄先生のおもしろ理科実験

大藪あや先生のピアノの演奏と講話



8/8 親子料理教室
参加人数 19名

親子で作った料理の味は？

真剣に筆運びを学ぶ

8/4、5
～芝っこの夏休み書道講座～
参加人数 21名

メニュー

- じゃがいもあんのおやき、
- みそらーめんが食べたくなっちゃおうみそ汁、
- 牛乳寒



八束穂

うだるような暑さが続く中、戦後80年を迎えた。ニューズでは、戦争体験者である歴史の「語り手」となる世代が減り、戦争の記憶がだんだんと薄くなっていくのではと感じる。大学生である私は当時のことを全く知らない。教科書や書籍、ニューズなどで当時について説明されているものでしか「経験」していないからだ。今、世界に目を向けるとどうだろうか。ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナの衝突など、今なお争いは世界各地で繰り返されている。

▼安心して暮らせる生活を続けたいが、いつその暮らしが壊されてしまうのか。もし明日目を覚ますと戦争が始まっているかもしれないと思うと、不安の方が大きく影を落とす。今の平和な暮らしを続けるために、私には何ができるか。▼ビスマルクは「愚者は経験に学び、賢者は過去に学ぶ」と言った。先人たちの経験を聞くことで、過去の過ちを繰り返さぬようにしなければならぬ。今の平和な日々を噛みしめ、今いち度振り返り、学びなおしていきたい。

七夕企画 茶房ひといき開催!



7月19日に松本大学で茶房ひといきが開催されました。今回は七夕にちなんだ企画として、短冊に願いごとを書きました。



今回は、高綱中学校から5名の生徒が見学に来ました。総合的な学習の時間の中で、地域との関わりについて学ぶために、地域活動の見学の一環として参加していただきました。

新館報編集委員紹介



新編集委員
手塚 春花
松本大 学総合経
営学部観
光ホスピ



新編集委員
宮下 俊春
松本大 学総合経
営学部総
合経営学
科1年の

タリテイ学科3年の手塚春花です。精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

オープン大会開催

7月6日、芝沢体育館で恒例のオープン大会が開催されました。競技種目は「ワンバウンドふらばーのバレー」で、町会対抗の大会ではないので、自由にチーム編成が出来ます。町会の仲間はもちろん、仲良しグループや公民館チームも結成され、合計9チームが参加しました。

まずは3つのブロックに分かれて対戦し、各ブロックの順位ごとに決勝ブロックを行い、優勝を決めました。

おむすびのような形の軽い変形ボールを使うので怪我のリスクは少なく、バレー経験が無くても誰でも参加できます。公民館チームも初めての方が多かったのですが奮闘していました。とは言っても、近年は経験者も増え、接戦と

白馬五竜で高山植物観察

7月15日、新村出張所から18名を乗せたバスが白馬五竜高山植物園へ出発しました。朝からあいにくの雨。皆様の元気なパワーで雨雲を吹き飛ばせませんでした。雨具を使って植物園を散策しました。平地では見ることができない、「青いけし」や「コマクサ」の群生地を堪能できました。

「雨だったけれど、この時期しか咲かない高山植物が見ることができた」「雨の中りフトに乗ったのが楽しかった」「雨なのに楽しめた一日になりました。」

上品な音色

7月10日のふれあい健康教室にて「二胡」のコンサートが開かれました。二胡ってどんな楽器?どんな音?と開催前から尋ねられました。45名の方が参加され、いよいよスタート。チャイナドレスに身を包んだ野田裕子先生の美しくも優しい音色に皆様うっとり。「異邦人」や「島唄」、中国の曲や童謡など10曲以上をご披露いただきました。楽しいトークも交えながらあつた二胡の音色を聴いたけどとても上品で癒されるね。」など嬉しい感想をたくさんいただきました。

演奏にうつとり

なる試合も多くなってきました。1本のサーブから30秒以上ラリーが続くこともあり、試合時間が長くなります。選手や関係者の健康面や安全面も考慮して、1セット6分の時間制限で実施しています。少し物足りないと感じる選手もいるようですが「見ていても楽しいけど、この競技はやはり本当に夢中になる」と言う声が多く聞かれました。



河西部球技大会

8月24日、河西部球技大会が開催されました。今年度は卓球のみの開催となり、新村、和田、島立地区の3地区が総当たりのリーグ戦で熱戦を繰り広げました。全地区勝ち点横並びの大混戦となり大会は大いに盛り上がりました。

3位：新村地区



雨の白馬五竜

